

## 「第3回全日本学生対抗 チーム・マイナス6% エコドライブコンテスト」 開催について

全日本学生自動車連盟では、2008年9月1日(月)に地球温暖化防止のための「エコドライブ」技術を習得することを目的とした「第3回全日本学生対抗チーム・マイナス6%エコドライブコンテスト」を開催いたします。

本大会は、全日本学生自動車連盟が、チーム・マイナス6%のプロジェクトに賛同し加盟校自動車部と共に地球温暖化、環境問題に対して積極的に取り組むために、それに必要となる知識や技術などを身につけ、その集大成として開催するものです。また、そこで得られた事柄を日々の自動車部の活動に生かす事で社会的な貢献を行っていく事を目的としています。

レースでは、鴨下一郎自由民主党モータースポーツ振興議員連盟事務局長が、開会式で挨拶を行い、スターターも務めます。また、(財)省エネルギーセンターによる「エコドライブ講習」や、モータージャーナリストの竹岡圭氏、レーシングドライバー道上龍氏による「エコドライブ・トークイベント」などを実施し、レースに参加する学生に対してエコドライブの啓発を行います。前日には、前回優勝者から川岸光男鈴鹿市長への鈴鹿市長杯の返還や、競技参加者紹介など交流を目的とした前夜祭も開催します。

「第3回全日本学生対抗チーム・マイナス6%エコドライブコンテスト」の詳細は下記の通りです。

### 「全日本学生対抗チーム・マイナス6%エコドライブコンテスト」とは

地球温暖化防止のための「エコドライブ」技術を習得することを目的とした競技会。今回で3回目の開催となり、第1回の開催時よりチーム・マイナス6%のプロジェクトに賛同し、地球温暖化・環境問題に対して正面から取り組むことを主眼としている。

#### 開催概要

#### 8/31(日) 前夜祭

- ◇開催日：2008年8月31日(日) 18:30~20:00
- ◇開催場所：鈴鹿サーキット内 味の街 グランプリホール
- ◇内容：主催者挨拶、鈴鹿市長挨拶および鈴鹿市長杯返還、競技参加者紹介など

#### 9/1(月) エコドライブコンテスト

- ◇大会名称：「第3回全日本学生対抗 チーム・マイナス6% エコドライブコンテスト」
- ◇開催日：2008年9月1日(月) 7:00 ~ 17:00
- ◇開催場所：鈴鹿サーキット国際レーシングコース及び交通教育センター
- ◇主催：全日本学生自動車連盟
- ◇特別協力：チーム・マイナス6%(環境省)
- ◇特別協賛：鈴鹿市、(財)省エネルギーセンター、(社)日本自動車工業会、コカ・コーラ、鈴鹿サーキット
- ◇協賛：(社)全日本トラック協会、昭和シェル石油(株)、(株)ブリヂストン、(株)ウェス、三重トヨタ自動車(株)、前澤工業(株)、NOK(株)、日本特殊陶業(株)、KYB(株)、カーランドバーデン、(社)鈴鹿法人会チーム・マイナス6%委員会、(株)ライオンゴム
- ◇協力：(株)TBSラジオ&コミュニケーションズ、ニッポンレンタカーアーバンネット(株)、(株)ヤマキ自動車、(株)コソホ
- ◇競技種目：タイム及び燃費競争方式エコドライブコンテスト

◇内 容： 既定されたコース(3種類)を同一条件の車両3車種で走行し、合計のポイントによって順位を競う競技。

- 1、高速走行ステージ → レーシングコース主体に走行、ピットイン義務
- 2、一般走行ステージ → レーシングコース+外周路、交通教育センター
- 3、貨物ステージ → 外周路、交通教育センター主体、貨物配送義務

・競技車両：3車種(レンタカーを使用)

普通自動車 2車種

貨物自動車 1車種(4ナンバーバン)

3ステージ※で構成(1チーム2名 ドライバー、ナビゲーター)

・走行条件：窓は全閉、エアコンはONなど同一条件が課せられる。

・ポイント：全コースでの区間タイム順位+燃費の合計ポイント及び3車種・3コースを走行した合計ポイントにて総合成績を決定する。

※ ステージ…各車種に定められた競技コースのスタートからゴールまで

◇参加条件： 全日本学生自動車連盟加盟の学生自動車部の部、及び一般の部(後援協賛の団体・企業、鈴鹿市民、メディア、大学OB、等のチーム)

競技参加者は普通自動車免許取得後一年以上のもの(性別・年齢不問)

ナビゲーターに限り普通免許不要(ただし一般の部は年齢満16歳以上のこと)

**参加チーム(予定)** 参加チーム数：50チーム(学生35チーム、一般15チーム)

選手193名(1チーム2名、ドライバー、ナビゲーターで構成)

学生自動車部の部			学生自動車部(女子)の部		一般の部		
1	阪南大学	18	関西学院大学	31	聖心女子大学	36	ADK Racing
2	学習院大学	19	京都産業大学 Aチーム	32	関西女子合同 Aチーム	37	ホリデーオート「調燃費」部隊
3	福岡大学	20	中央大学 Aチーム	33	東京農業大学	38	オーバーエイジ
4	千葉工業大学	21	大阪工業大学	34	関東女子合同チーム	39	優勝請負人
5	近畿大学 Aチーム	22	慶應義塾大学 Aチーム	35	関西女子合同 Bチーム	40	Next Dream Suzuka(NDS)
6	明治大学 Aチーム	23	日本大学			41	法人会 A
7	同志社大学 Aチーム	24	青山学院大学			42	法人会 B
8	専修大学 Aチーム	25	近畿大学 Bチーム			43	エコドラ編集部
9	早稲田大学	26	同志社大学 Bチーム			44	博報堂チーム
10	法政大学	27	専修大学 Bチーム			45	昭和シェル石油
11	工学院大学	28	東京農業大学 Bチーム			46	チームTBSラジオ
12	愛知工業大学	29	京都産業大学 Bチーム			47	MIE TOYOTA OF HYBRID
13	広島大学	30	チームAJSAA			48	チーム・マイナス6%(環境省)
14	神奈川大学					49	チームEDC
15	西南学院大学					50	チーム・ジェイズ・ティーポ
16	東海大学						
17	東京農業大学 Aチーム						

## プログラム(予定)

- 6 : 15 ~ 7 : 00 参加者受付 ※メディア受付 7 : 00 ~ (メディアセンター)  
 8 : 00 ~ 参加者ブリーフィング  
 9 : 30 ~ エコドライブ講習会 (メディアセンター)  
 (財)省エネルギーセンター 笠井 純一氏  
 エコドライブ・トークイベント  
 モータージャーナリスト 竹岡 圭氏・レーシングドライバー 道上 龍氏  
 11 : 00 ~ 参加選手コース試走 (国際レーシングコース)  
 11 : 30 ~ 12 : 00 昼休み  
 12 : 00 ~ 12 : 30 開会式 (国際レーシングコース表彰台、雨天時はメディアセンター)  
 12 : 40 ~ コースイン  
 13 : 00 ~ 15 : 00 スタート (国際レーシングコース)  
 自由民主党モータースポーツ振興議員連盟事務局長 鴨下 一郎氏  
 15 : 00 ~ 16 : 00 全車ゴール後、パレードラン及びチェッカー (国際レーシングコース)  
 16 : 00 ~ 16 : 30 表彰式・閉会式 (国際レーシングコース表彰台、雨天時はメディアセンター)

\*大会の進行状況によって変更となる場合があります

## トークイベント詳細

【内容】エコドライブおよびE3 (バイオエタノール 3%混合ガソリン\*) についての紹介。会場のメディアセンターでは、E3の解説やチーム・マイナス6%の活動紹介など環境に関する展示も行う

\* E3 (イ-スリー) は、レギュラーガソリンにバイオエタノール 3%を混合した燃料のこと。植物を原料とするバイオエタノールは燃焼により CO2 を排出するが、その CO2 はそもそも植物が光合成により取り込んだものであることから、燃料として利用しても大気中の CO2 の総量は増加しないとみなされており、地球温暖化対策のひとつとして注目されている

## 【出演者】

○竹岡圭(たけおか けい)

自動車専門誌のみならず、テレビ、ラジオ、女性誌など様々なジャンルで、執筆者やコメンテーターとして活躍している女性モータージャーナリスト。日本自動車ジャーナリスト協会 (A.J.A.J) 理事、日本カー・オブ・ザ・イヤー選考委員など様々な委員もつとめている

○道上龍(みちがみ りょう)

レーシングドライバー。'99年の鈴鹿1000kmの覇者であり、'00年の全日本GT選手権のチャンピオンという経歴を持つ。スーパーGTとなった'05年は、GT500クラスにて第5戦で2位表彰台を獲得。'06年は第2戦でポール・トゥ・ウインを決め第8戦では2位フィニッシュする活躍でランキング3位を獲得した。'07年も小暮選手と組み、第5戦SUGOで2位、第7戦もてぎで優勝を決めてランキング4位を獲得。今年'08年は昨年と同様に小暮選手とTAKATA童夢NSXにて童夢レーシングチームより参戦、第3戦より連続表彰台を獲得、先日の第5戦SUGOにて優勝、現在ポイントランキングトップにて、自身2度目のタイトル獲得に向け邁進中であり、日本を代表するトップドライバーの一人である

## 会場案内





### 【鈴鹿サーキット】

住所：三重県鈴鹿市稲生町 7992

アクセス:

(電車) 近鉄「白子駅」から

バス約 20 分 / タクシー15 分

(車)

◇東京 IC-(豊田 JCT)-(四日市 JCT)-  
-(鈴鹿 IC)-鈴鹿サーキット【約 5 時間】

◇吹田 JCT-(草津 JCT)-(草津多上 IC)-  
-(亀山 JCT)-(鈴鹿 IC)-鈴鹿サーキット  
【約 1 時間 50 分】

### 【全日本学生自動車連盟】

1952 年創立。全国 121 大学の自動車部が加盟する国内最大の学生モータースポーツ運営組織。全国の学生モータースポーツの中心的役割を担い、学生スポーツの本旨に基づき自動車競技を通じて各大学の自動車部相互の親睦、自動車文化の向上・発展を図ることを目的としている。

(所在地：〒135-0004 東京都江東区森下 1-15-7 URL : <http://www.ajsaa.com/>)

## 「第 2 回全日本学生対抗 チーム・マイナス 6% エコドライブコンテスト」活動記録

開催日程：2007 年 8 月 27 日(月) / 参加チーム：学生の部 35 チーム、一般の部 17 チーム



選手宣誓



競技車両



リサイクルステーション



トークイベント

(左：菰田潔氏、右：脇阪寿一氏)

「第3回全日本学生対抗チーム・マイナス6%エコドライブコンテスト」取材申込方法について

下記をご参照の上、お申し込みをお願いいたします。 **8月25日(月) 午前中締切り**

**返信用紙 FAX 059-378-4568**

(株)モビリティランド 鈴鹿サーキット 広報・宣伝販促室メディア事務局(担当:上甲、相馬)

貴社名 / お名前	(代表者名 )		
メールアドレス	@		
ご連絡先	TEL:		
①8/31(日) 前夜祭	取材	希望あり	希望なし
②9/1(月) エコドライブコンテスト	取材	希望あり	希望なし *Oで囲んでください

※本返信用紙でいただく個人情報は、全日本学生自動車連盟、(株)モビリティランド、チーム・マイナス6%運営事務局において本イベントのためにのみ使用いたします。

**① 8/31 前夜祭**

【申請手続き】 上記 FAX のご返信にて受付いたします \* 追加手続きや当日ご持参いただくものはありません

【当日の受付】 当日は、直接、会場報道受付にお越しいただき、貴媒体名をお知らせください

**② 9/1 エコドライブコンテスト**

【申請手続き】

- 1、取材申請されたい方(複数名の場合は代表者の方)の「メールアドレス」と「ご連絡先電話番号」を本用紙にご記入の上、上記 FAX でご連絡ください。
- 2、メディア事務局より、申請の手続きに関するご案内をメールでお送りいたします。
- 3、メールにある申請用アドレスより「メディア専用サイト」→「該当イベント選択」→「必要項目の入力」の順で、取材者の方1名につき1回お手続きをお願いいたします。
- 4、「メディア取材規定」に同意していただくと取材申請が可能になりますので申請完了後に表示される『取材誓約書』をダウンロードして、必要事項をご記入、ご捺印の上、取材当日にメディア受付にご提出ください。

※映像・動画系媒体、インターネット関係媒体様については、別途、『映像使用についての誓約書』が必要となります。**ご取材の**

**5日前までに郵送でご提出ください。**

【当日の受付】

\* 必ず、事前申請いただいた上で、当日のご取材前に鈴鹿サーキット国際レーシングコースのコントロールタワー2Fメディアセンターにて、取材受付を行ってください。

- 1、『取材誓約書』のご提出 \* 責任者署名、社印の押印漏れなどないよう、ご注意ください

- 2、メディア共済会へのご入会

※ご取材くださるメディアの方には、安全管理のため『もてぎ・鈴鹿共済会』にご加入いただいております。**当日、下記の共済会費**

**をご用意くださいますようお願いいたします。**発行パス種はご希望に沿えない場合もございます。あらかじめご了承ください。

《暫定メディアパス》

Aパス:トラック・ピットレーン・ピット&パドック =5,000円 / BPパス:トラック・ピット&パドック=3,000円

BJパス:ピットレーン・ピット&パドック=3,000円 / Cパス:ピット&パドック=2,000円

- 3、当日取材用メディアパスを配布

**【取材に関するお問合せ・申請先】**

(株)モビリティランド 鈴鹿サーキット 広報・宣伝販促室メディア事務局(担当:上甲、相馬)

TEL: 059-378-5101 FAX:059-378-4568

**【エコドライブコンテスト内容に関するお問合せ】**

全日本学生自動車連盟(担当:関東支部副委員長 豊坂直人) TEL/FAX:03-3634-9197